各地区のカレッジライフ スタート!

今年度の高齢者大学が各地区で始まりました。この講座は、生涯学び続ける姿勢や生きが いを求め、潤いのある生活にしようと始められています。これらの大学は高齢者一人ひとり の個性や能力・楽しく生きがいのある生活することなどをねらいとして設置されています。

| 合川地区:ことぶき大学

5月11日、合川農村環境改善センターで約70人の出席のもと、 ことぶき大学の始業式・学習会が開かれました。

始業式では、秋田地方気象台・気象情報官の本間實さん、主任 技術専門官の越後覚さんによる「気象あれこれ」と題し、ご講演 をいただきました。今年度は、移動研修会や健康づくりなど、3 月まで計8回の講座を予定しています。

鷹巣地区:高鷹大学

5月15日、受講生380人が出席して「高鷹大学」の入学・開講式 が行われました。開講式では、新入生を代表して大川昭一さんがあ いさつ。大学生活を楽しみたいなどの決意が述べられました。記念 講演では、北秋田警察署交通課長の佐藤正美氏が、エレキギターの 演奏を交えながら「みんなの交通安全」と題し、わかりやすくお話 しくださいました。

今年度も社会見学などの7回の全体講座と月1回程度開催の16の クラブ活動がおこなわれます。



森吉(米内沢)地区:老壮・婦人大学

5月17日、受講生70人が出席して「老壮婦 人大学」の開講式が行われました。三澤仁教 育長による「今の親と子どもの姿」と題した 講演では、親の自覚や意識について、また、 家庭や地域での教育の大切さを話されました。

今年度は、市内の史跡巡りなど、年間6回 の講座が予定されています。

森吉(前田)地区:寿大学

5月16日、前田公民館で受講生60人出席のもと開 講式が行われました。佐々木館長の講話では「家庭に おいて祖父母は子供にとって教師であり、息子や孫に 知恵を教えてほしい」と、今まで培ってきた知恵や昔 の良さを学ぶことの大切さを話されました。

今後は、健康で楽しく生きがいのある活動をめざし て、一泊研修、物作り講座、小学生や保育園児との交 流、県の出前講座等を2月まで月1回、10回の講座 を計画しています。

阿仁地区:生き活き大学

阿仁地区高齢者大学「阿仁生き活き大学」の 入学式・開講式が5月22日ふるさと文化センタ ーで開催されました。今年度は第1期から6期 生まで51名が入学、鷹巣地区から3人の受講生 が加わり新たな気持ちでの大学活動がスタート しました。記念講演では、講師に柴田信勝氏を 迎え「第2の人生」と題して長生きした著名人 のエピソードや価値ある生き方について講話を いただきました。運営委員会では今後「阿仁」 をテーマにした学習計画をとりいれています。



学 22 わ 阿仁生 き

秋田県協議会長表彰を受賞

社会教育委員・秋元宗武さん

このほど、市社会教育委員の秋元宗武さん(61・ 米内沢)が、平成18年度秋田県社会教育委員連 絡協議会表彰を受賞しました。

秋元さんは、森吉地区青少年保護育成委員、保 護司、スポーツ少年団指導員など、青少年健全育 成に関して尽力し、平成9年からは社会教育委員 として、社会教育の進行と地域行政発展に大いに 貢献されてきました。

今回は、長年このような活動を行ってきた功績 により表彰されたものです。



公民館活動 生涯学習 | 学校 | スポーツ

> 地域で学び、活動する 皆さんを応援します

> > 北秋田市 教育委員会



「みんなの登校日」実施中!

北秋田市小・中学校

秋元宗武さん

地域の教育力を活用し、子どもたちの学習や部活 動、学校の安全対策等の支援をおこなう「ハロース クール運動」の一環として、子どもたちの学習場面 に接することができる「みんなの登校日」が実施さ れています。すでに実施された学校もありますが、 現在実施中及び今後実施されます学校を紹介します。



集会」 「全校

開催月	期間	学校名
6月	1日・12日~16日	・鷹巣中央小
	11日~16日	・鷹巣小 ※12日休業日
	12日~15日	・合川南小
		・鷹巣西小・浦田小
	12日~16日	前田小阿仁合小
		・阿仁中・合川中
	12日~18日	・鷹巣中
	14日~20日	・合川北小
	19日~23日	・大阿仁小
	26日~30日	・合川東小
	27日~30日	・鷹巣南小
7月	9日~14日	・綴子小 ※10日休業日
	10日~14日	・竜森小
	10日~15日	・鷹巣東小
	11日~15日	・森吉中

「きのこの話・山菜の話」

前田公民館「活き活き中高年講座」

前田公民館「活き活き中高年講座」の受講生41人が5月 23日、2台のバスに分乗して秋田市河辺の森林技術センタ ーに向かいました。

今回の講座は受講生の企画によるもので、センターでは須 田主任研修員の「山菜の話」、菅原主任研修員の「きのこの 話」の講義を受けました。

どちらも森吉地区には身近なテーマであり、受講生の生き がいづくりや地域づくりに大きなヒントになりました。特に、 マイタケの栽培については4月から取り組んでいるテーマで 技術的な質問が多く出されました。



▲森林技術センターで専門的な講義を熱 心に聴講する受講生の皆さん

13 広報きたあきた 18.6.16